

広報

心の通う福祉のまちづくり



# 社会福祉協議会だより

さつま町のふくし

No.52 社会福祉法人 さつま町社会福祉協議会 令和2年1月発行

発行・編集 さつま町宮之城屋地2117-1(宮之城ひまわり館内) TEL 0996-52-1123 FAX 0996-52-1148



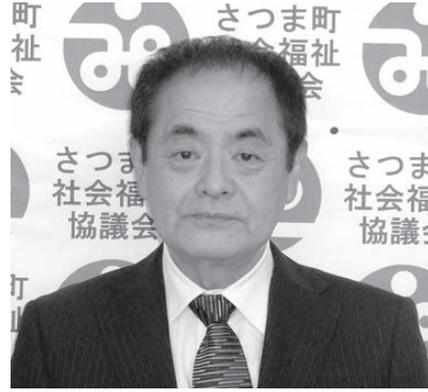
盈進小学校の次の児童の皆さんへ、ボランティア活動認定証を授与しました。

写真左から 坂元琳佳さん・坂元志成さん・竹之内綾音さん・竹之内鈴奈さん

## 目次

- 表紙……・表彰（児童・生徒のふれあいボランティア活動認定証を授与した児童の皆さん）
- 2 P……・年頭のごあいさつ、鹿児島県地域福祉推進大会表彰者の紹介、災害義援金のお礼とお願い
- 3 P……・高齢者ふれあい・いきいきサロン、ご近所福祉だより
- 4 P……・生活支援の体制整備についての地区別意見交換会で出た意見の紹介
- 5 P……・総合事業型サロンの取組み、ボランティア活動保険広告
- 6 P……・社会福祉法人の紹介（クオラ）、福祉用具事業所の紹介（カクイックスウィング）
- 7 P……・香典返し、篤志寄付、備品貸し出しの紹介
- 8 P……・手話体験、こころの健康相談、心配ごと相談、無料法律相談のお知らせ  
社協ホームページ紹介、葉牡丹寄贈の紹介、編集後記

年頭のごあいさつ



二階堂 清一 会長

新年あけましておめでとうござい  
ます。皆様におかれましては、希望  
にみちて新年をお迎えのことと心か  
らお慶び申し上げます。また、かね  
てから社会福祉協議会の運営につ  
きまして、多大なる御協力をたまり  
心から厚くお礼申し上げます。  
社会福祉協議会は民間の立場で社  
会福祉活動を推進することを目的に、  
全国の市町村に設置された社会福祉  
法人です。本町におきまして、行  
政機関、民生・児童委員や他の社会  
福祉法人と連携し、地域の人びとが  
住み慣れた地域で安心して生活がで  
きるよう、地域包括支援センター事  
業、福祉給食サービス事業、介護保  
険事業、日赤・共同募金事業など多

くの福祉事業を行っています。

近年、福祉を取り巻く社会環境は、  
急速に進む少子高齢化や核家族化に  
より大きく変化し、高齢者や障がい  
者、子どもたちに対する福祉課題は  
複雑・多様化してきております。こ  
れからの福祉は、直接心に届く施策  
の展開が求められております。この  
ような状況をふまえ、平成30年度に  
町と連携し、地域福祉計画・地域福  
祉活動計画を策定いたしました。こ  
れまで進めてきた、高齢者ふれあ  
い・いきいきサロン事業や、地域支  
え合いマップ作りなどをさらに進め  
ながら、今まで以上に地域を基盤と  
して生活にとけ込んだ、支え合う福  
祉活動を実践して参ります。

これからも、町民の皆様の要望や、  
緊急の要請に十分対応ができるよう、  
さつま町はもとより関係福祉団体の  
御協力のもとに、役職員一丸となっ  
て地域福祉の推進に取り組んで参り  
ます。

むすびに、この1年間の皆様方の  
益々の御健勝と御多幸を御祈念申し  
上げまして、年頭のあいさつとさせ  
ていただきます。

【鹿児島県地域福祉推進大会表彰者紹介】

鹿児島県地域福祉推進大会で、次  
の個人・団体が、鹿児島県社会福祉  
協議会会長表彰を受けられましたの  
で、ご紹介致します。(敬称略)

- ・内山 志磨子  
(社会福祉事業施設の職員)
- ・・・アルテンハイム鶴宮園

- ・さつま遊友会  
(永年にわたるボランティア団体)



【災害義援金のお礼とお願い】

さつま町社会福祉協議会では、  
現在、左記の災害義援金へのご  
協力をお願いしております。

既に、ご協力くださいました  
方につきましては、ご協力を深  
く感謝いたします。

引き続き、義援金を受け付け  
ておりますので、ご協力をよろ  
しくお願いいたします。

- ・東日本大震災義援金
- ・平成28年熊本地震災害義援金
- ・平成29年7月5日からの  
大雨災害義援金
- ・平成30年7月豪雨災害義援金
- ・平成30年北海道胆振東部地  
震災害義援金
- ・令和元年8月豪雨災害義援金
- ・令和元年台風第15号東京都  
義援金
- ・令和元年台風15号千葉県  
災害義援金
- ・令和元年台風第19号  
災害義援金

## 高齢者ふれあい・いきいきサロン

今年度もあと少しとなりました。寒さも厳しくなってきましたが、お元気に活動されているサロンへお邪魔しました。



たかねふれあいサロン  
(泊野高峰公民会)



グラウンドゴルフで体を温めた後は忘年会で乾杯！



今回は女子会になりました！



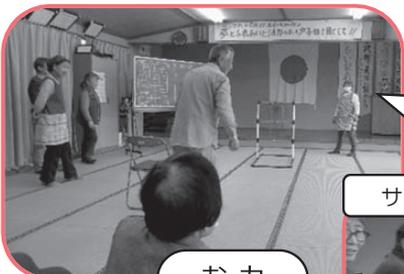
種子田つらあわせ会

うまくひっかかるかな？

サロン戸子田



カレーおいしかったよ



## ご近所福祉だより

西手公民会



支え合いマップづくりに取り組んでくださっている地域の紹介です。

### 西手公民会

福祉の担い手や高齢者ふれあいサロンのメンバーも交えて、地域の福祉課題や対応策について話し合われました。安否確認に関しては、住宅が密集しており、車の出入りや家の灯り等での確認はしやすい反面、公民会の飛び地もあり、隣接公民会との情報共有が必要ではないかといった意見も出されました。今後も継続的に、話し合いをされていく予定です。

### 時吉区

マップの見直しの後、昨年度話し合った地域の目標について振り返りを行いました。お互い様の見守りを

より充実させるために、ご家族と近隣住民の情報共有の方法を模索したらどうかといった提案や、認知症の正しい知識を身につけ予防や早期治療に努めることの必要性について話が出ました。達成できた目標についての次の一歩として、実現に向けて少しずつでも行動することが大切だということを実感できました。



時吉区

さつま町社会福祉協議会では

支え合いマップづくりの

支援を行っております。

お気軽に

ご相談ください。

## 地区別意見交換会で出された主な意見

(生活支援体制整備事業における地域の良い点や課題点を話し合う会で出された主な意見です)

### 【宮之城中央地区】

(宮之城屋地区・船木区)

- ・ ころばん体操を実施しているが、マモリ工の協力も得て実施する時もある。
- ・ 地域で立哨活動を行う団体もある。
- ・ 高齢者宅を訪問し、御用聞きをする取組みを行っている。
- ・ 社協が主になって、高齢者ふれあい・いきいきサロン（以下、高齢者サロン）の重要性について、地域に周知すべき。
- ・ 高齢者サロン同志の交流を行い、お互いの良いところを持ち帰れば良いと思う。
- ・ 高齢者サロンで活用できるメニュー（歌詞カードやレクリエーションなど）を勉強したい。
- ・ 地域に対して、福祉についての意識づけをする必要がある。

### 【宮之城東部地区】

(虎居区・時吉区・湯田区・佐志区)

- ・ 個別で生活支援のボランティア活動がなされているところもあり、区長や公民会長との座談会等もかねてから行われている。

- ・ 住宅が密集しており、見守り活動は行いやすい。
- ・ 乗り合いタクシーは不便であるという意見が多い。
- ・ 新規居住者や年代が異なるなどの地域性から、生活支援等の取り組みがなかなか難しい。
- ・ 移動支援のニーズが多く、あまり対応し過ぎても支援者の負担になってしまおうと感じる。
- ・ 市街地でも体が思うように動かず、買い物や通院等の支援が必要の方がいる。
- ・ IT環境が整えば、色々な機器を使って生活に幅広く活用できる。
- ・ 民生委員との活動情報の共有をする場があったら良い。

### 【宮之城西部地区】

(山崎区・久富木区・二渡区・平川区・白男川区・泊野区)

- ・ 郵便局等の機関で安否確認ができる時がある。
- ・ 男性向けの酒を飲む食事会サロンも行っている。地域行事には参加される方もいる。
- ・ 支え合いマップづくりをしたことで、見守り活動に役立っている。
- ・ 高齢者サロンで地域の情報がよく集まる。

### 【鶴田地区】

(鶴田区・神子区・柏原区・紫尾区・柊野区)

- ・ 高齢者サロンで車椅子を押す手伝いをお願いしたら、男性の参加も増えた。
- ・ 見守り活動を、緩やかな見守りとして住民全体に意識づけしていった方が活動しやすい。
- ・ 免許返納をしたら、行き先が無くなったという声があった。
- ・ 家族関係が希薄化している。
- ・ 時代が変わっていくのに対して、人も変わっていかないといけないと思う。

- ・ 定期的な地区ごとの意見交換会をするべき。
- ・ 居場所づくりのための掃除や、片付けなどの手伝いから活動を始めていく。
- ・ 安心カプセル（かかりつけ医や飲んでいる薬、緊急連絡先を書いた用紙を容器に保存しておく）を周知・啓発していくべき。
- ・ 支え合いマップ（住宅地図を拡大し、地図上で地域についての情報交換・情報共有を行うことで、見守り活動等に役立っている）は、防災マップと連動して作成するようにしてほしい。

### 【薩摩地区】

(求名区・永野区・中津川区)

- ・ うか。
- ・ 支え合い実態調査は、2年に1回くらい行つてはどうか。
- ・ 民生委員との活動情報の共有をする場があったら良い。
- ・ 交通と買い物不便だ。
- ・ コミュニティバスは不便（乗り換えが面倒等）で使いたいた時に使えない。
- ・ 乗り合いタクシーの利用体験をしてみてもどうか。
- ・ 高齢者サロンの時に配達してくれるなど、買い物支援をしてくださる商店もある。
- ・ 免許証の返納を言われるが、買い物・病院に行けないので、返納のメリットを温泉券とかではなくもう少し考えてほしい。
- ・ 高齢者サロンに男性も来てほしいがなかなか集まらない。
- ・ 支え合いマップづくりを取り組みたい。
- ・ 駐在さんが高齢者サロンに顔を出され、良い関係が築けている地区分けし、民生委員と話し合いをして活動してみたら、情報共有もできるのではないかな。



サロン黒鳥



船木西コスモス会

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

平成31年度

## ボランティア活動保険

全国200万人加入!!

### 保険金額

保険金の種類		プラン	Aプラン	Bプラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円	1,400万円	
	後遺障害保険金		1,040万円 (限度額)	1,400万円 (限度額)	
	入院保険金日額		6,500円	10,000円	
	手術 保険金	入院中の手術		65,000円	100,000円
		外来の手術		32,500円	50,000円
	通院保険金日額		4,000円	6,000円	
	特定感染症の補償	上記後遺障害、入院、通院の 各補償金額(保険金額)に同じ			
賠償責任	葬祭費用保険金 (特定感染症)		300万円(限度額)		
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)		

### 年間保険料(1名あたり)

タイプ		プラン	Aプラン	Bプラン
基本タイプ			350円	510円
天災タイプ(※) <small>(基本タイプ+地震・噴火・津波)</small>			500円	710円

団体割引20%適用済/過去の損害率による割増引適用

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

(※)天災タイプでは、天災(地震、噴火または津波)に起因する被保険者自身のケガを補償しますが(天災危険担保特約条項)、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

### 保険金をお支払いする主な例



ボランティア行事用保険

送迎サービス補償

福祉サービス総合補償

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

(傷害保険)

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〈引受幹事  
保険会社〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
TEL: 03(3349)5137  
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763  
営業時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

**【社会福祉法人の紹介】 社会福祉法人クオラ**

同法人は、「よりよい暮らしを実現するパートナーとして地域社会に貢献する」という理念を掲げるクオラグループの一員として、高齢者介護事業（特別養護老人ホーム・ショートステイ・デイサービス等）、保育事業（認定こども園・事業所内保育所）、障害児福祉事業（児童発達支援事業所）、研修事業（介護職員実務者研修等）の事業を展開しています。

令和二年度には、轟町に町内唯一となる児童発達支援センターを開設予定で、福祉型児童発達支援センター（定員二十名）・放課後等デイサービス（定員十名）・保育所等訪問支援・障害児相談支援を実施することとしています。現在、職員募集や建築工事等の準備を進めています。

子どもから高齢者まで幅広い世代の「困り事」に寄り添い、「よりよい暮らし」の実現をサポートする同法人は、今年で創立50周年。「地域のために、自分たちができること誠心誠意取り組んでいく」という草創の精神を旨に、「困ったことがあればクオラに相談しよう」、「クオラなら安心だ」と言ってもらえるようになることを最大の目標としています。

**【法人概要】**

〒895-1804 薩摩郡さつま町船木2315番地 1  
 TEL 0996-53-0026 FAX 0996-52-0200  
 URL <https://www.qoler.jp/SocialWelfare/>

**主要施設の連絡先：**

認定こども園クオラキッズ	0996-53-0335
発達支援センタークオラバンビーノ	0996-56-8808
特別養護老人ホームマモリエaira	0995-67-8181



**「介護」を「快護」へ Quality of Life**

自分にあった福祉用具に出会う  
 それは、人との出会いと同じくらいに大切なこと  
 福祉用具を通じて大切な出会いをお届けします



**福祉用具のレンタル・販売、住宅改修、介護に関する相談窓口**

**株式会社 カクイクスウィング**  
**川内営業所**

フリーダイヤル **0120-015-019**  
<https://www.kakuix-wing.com>

TEL 0996-21-1513 FAX 0996-21-1514  
 〒895-0041 薩摩川内市隈之城町 742-4  
 営業時間 / 8:30~17:30 定休日/日曜日



皆様の善意に  
感謝申し上げます

社会福祉協議会では、皆様方よりいた  
だきました寄付を、地域福祉の向上の  
ために活用させていただいております。

(令和元年10月1日)

令和元年12月31日受付分)

香典返し寄付

66件  
63万円

寄付者名 (故人名) 《敬称略》

(町内は大字、町外は住所地)

峯下 博幸 (中津川)	故	峯下サチ子
福島 法篤 (佐志)	故	福島シヅエ
北原シオミ (平川)	故	北原 信義
内村恵美子 (久富木)	故	内村 一美
高木 久行 (鶴田)	故	高木トシエ
今別府保雄 (求名)	故	今別府テイ
川畑 清喜 (山崎)	故	川畑 友江
玉利 里恵 (中津川)	故	玉利 忠子
宮里 千代 (佐志)	故	宮里 正海
坂元 兼一 (平川)	故	坂元スミ子
上原 洋子 (鶴田)	故	上原 繁
上之原主弘 (紫尾)	故	上之原ナミ
内田 三郎 (久富木)	故	内田ハナエ
古園 リキ (船木)	故	古園 透

兒島キヨ子 (虎居)	故	兒島 猛彦
福岡 静 (二渡)	故	福岡 トメ
松崎 サキ (柏原)	故	松崎 久幸
森永 洋 (中津川)	故	森永トシ子
四枝 敬一 (宮城屋)	故	四枝 タル
天辰 正子 (永野)	故	天辰 俊一
赤崎加代子 (船木)	故	赤崎 康男
花田 格 (船木)	故	花田チミ子
外山 一正 (佐志)	故	外山 アキ
榊山いくよ (宮城屋)	故	平城ハツエ
久保 省藏 (佐賀県)	故	久保ヒロ子
田邊ナリ子 (永野)	故	田邊 直秀
段 幸子 (終野)	故	大園イチ子
宮脇 治子 (白男川)	故	宮脇 竹二
田中 伸子 (久富木)	故	田中 實
榊山 良光 (宮城屋)	故	榊山 カネ
中園スミ子 (時吉)	故	中園 直衛
宮田 吉正 (大阪府)	故	宮田 田鶴
山崎千恵子 (佐志)	故	山崎ノブ子
松崎 芳徳 (船木)	故	松崎 文子
桑波田クニ子 (柏原)	故	桑波田孝二
中園 浩樹 (紫尾)	故	中園伸太郎
愛甲 辰三 (時吉)	故	愛甲 モリ
松元 辰三 (紫尾)	故	松元千代子
楠八重和美 (鶴宮園)	故	楠八重キミエ
有馬 福美 (マモリエ)	故	有馬夕エ子
水流八重子 (湯田)	故	水流 四雄
田中久美子 (時吉)	故	岩元 イツ

緋田 明子 (虎居)	故	宇都宮幸子
富永ハツ子 (二渡)	故	佐藤 太藏
福原 成夫 (二渡)	故	福原 スミ
蓑牟田スズ子 (中津川)	故	蓑牟田武信
宮之下ゆき子 (柏原)	故	井手原ミツ子
今西 春男 (虎居)	故	今西ミオ子
栗山 利子 (虎居)	故	栗山 二郎
濱田 等 (宮城屋)	故	濱田美代子
平川 秀徳 (泊野)	故	平川シヅエ
宮後 虎市 (求名)	故	宮後ハルミ
宮之脇克己 (日置市)	故	宮之脇ナル
中西 睦美 (紫尾)	故	中西アサキク
若松 紘子 (鶴田)	故	若松 正貫
市来 強 (鶴田)	故	市来 保光
今西 昌實 (虎居)	故	今西 ケイ
植村 和美 (神子)	故	植村 政敏
中野 恵子 (平川)	故	高代 ナル

匿名希望 7 件

篤志寄付

2件  
105万円

寄付者名 《敬称略》

・川瀬 幸子

・華の会結成十五周年記念

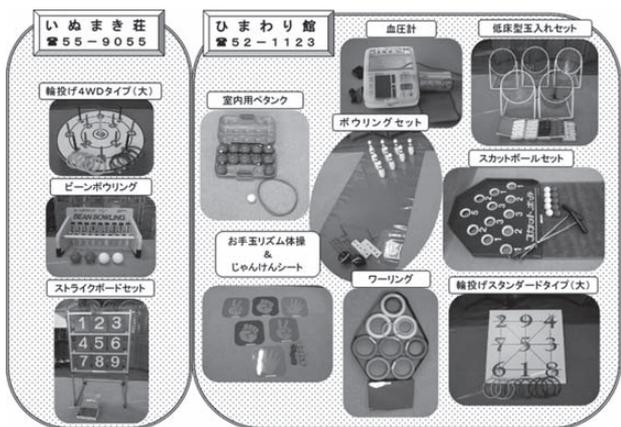
チャリティ舞踊会

【備品をご利用ください】

(車椅子・レクリエーション用具・  
高齢者疑似体験セット 等)

さつま町社会福祉協議会では、さ  
つま町内在住の方を対象に、車椅子  
やレクリエーション用具の貸し出し  
をしております。レクリエーション  
用具は無料で、車椅子は一ヶ月間だ  
け無料です。お気軽に社会福祉協議  
会事務局にお問い合わせください。

電話 52-1123



## 【手話体験】



12月16日(月)、薩摩中央高校での福祉科の授業の一環として、手話同好会の現王園栄子さんを講師でお招きし、手話講座が行われました。

生徒の皆さんにとって、手話で体験できる機会となり、福祉についての理解を深めてもらうことになったのではないかと思います。

今後も薩摩中央高校とも、どんな連携を図っていききたいと考えています。

## 【こころの健康相談】

※事前に予約が必要です。

電話…(代) 52-2443

相談員…かごしまメンタルパートナー 臨床心理士

場所…宮之城ひまわり館相談室

日時…毎月 第1木曜日  
13時30分～15時30分

## 【心配ごと相談】

※予約は必要ありません。

相談員…さつまくらし・しごと サポートセンター職員

場所…宮之城ひまわり館相談室

日時…毎週木曜日 10時～12時

## 【無料法律相談】

※事前に予約が必要です。

電話…(代) 52-1123

相談員…弁護士

場所…宮之城ひまわり館相談室

日時…毎月 第3木曜日  
午後1時30分～4時30分

※お気軽にご相談ください。

さつま町社会福祉協議会のホームページも是非、ご覧ください。

さつま町社会福祉協議会

ホームページ

← QRコード



## 【葉牡丹をいただきました】

いぬまき荘の園芸教室の皆さんから今年も綺麗な葉牡丹をいただきました。ひまわり館正面口側花壇に並んでいます。

ありがとうございます。



## 編集後記

新年あけましておめでとうございませう。皆様にとりまして、どのような新年となっておりますでしょうか？

災害が多発している昨今、安心・安全な生活を過ごすことができるかが、最近の優先課題の一つと言えるのではないのでしょうか。安心して生活できるように、かねてから備えをしておきたいものです。

さて、広報誌第52号を発行いたしました。発行にご協力くださいました方々に感謝申し上げます。安心して暮らせる町づくりのために、生活に有用な情報も取り入れながら、より見やすい誌面づくりを心がけていきたいと考えています。

地域福祉活動の推進のために、今後とも町民の皆様のご指導・ご協力をよろしく願っています。